

不祥事根絶に向けた取組

ひたちなか市立那珂湊第一小学校

教職員による不祥事は、児童生徒・保護者はもとより、県民全体の公教育に対する信頼を著しく損なうものであり、なんとしても根絶しなければなりません。そこで、本校では教職員による盗撮等の不祥事根絶に向け、全教職員が責任と自覚を再認識し、安全・安心な学校づくりと地域の信頼を得られる教育活動を推進すべく、下記のように取り組んでいます。

記

1 教職員によるコンプライアンス（法令遵守）に係る研修を定期的実施しています。

毎月、学年ごとにテーマを担当し、実際に発生した事例やWEB資料等をもとにした職員研修を継続的に実施しています。職員主体の話し合いを多く取り入れることで、職員が自発的に考え、より自分事として捉えられるようにし、不祥事根絶に取り組んでいます。

2 更衣室やトイレ等を日常的に点検しています。また、校舎内の整理整頓を心がけ、児童が安心して学べる環境整備を行っています。

職員による施設の安全点検（毎月実施）はもちろん、児童・職員が使用する更衣室やトイレは異状等がないか日常的に点検しています。また、カメラ等の設置場所をつくらぬよう、校舎内の整理整頓を常に心がけ、日頃からの環境整備を行っています。

3 児童が教職員に相談しやすい関係づくりを大切にしています。

悩みや不安を抱えた児童が、職員に相談しやすい雰囲気醸成に努めています。担任だけでなく、担任外職員やオンライン相談等を窓口とし、気になることをいつでも伝えられる体制を整え、児童の安心感が得られる関係づくりに取り組んでいます。

4 管理職による職員との個人面談を定期的実施し、悩みや困りごと等の解決のための支援を行っています。

職員のストレスや個人的な悩みが不祥事の遠因にならないよう、管理職が職員一人一人との面談や日頃からの声かけを通して、相談に乗ったり解決法を助言したりするなどして、きめ細かに職員を支援しています。また、悩みや困りごとを一人で抱え込むことのないよう、気軽に相談できる風通しのよい職場環境づくりにも努めてまいります。

令和6年8月